

令和7年度市民参加実施事業 評価シートまとめ 事業番号22 桜台センター長寿命化工事基本設計業務																																
委員氏名		吉井 徳行			岡澤 和枝			竹内 彩乃			稲築 知恵子			大嶋 徳太郎			折原 圭太			増子 直文			平均（小数点以下切り捨て）									
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		◎ 良好	21点		○ 妥当	17点		◎ 良好	23点		◎ 良好	21点		○ 妥当	17点		△ 要改善	15点		◎ 良好	25点		◎ 良好	20点								
総合コメント		「パブリックコメント」は概ね妥当な取り扱いだったが、「その他の方法（説明会）」については参加者1名となり残念な結果となった。 「他の市民参加の方法」の取り込みもあってよかったのでは。			本事業は、広く市民の意見を反映させることが望ましい事業として実施されていますので、意見交換会などの市民参加の方法もご検討いただけたら良かったと思います。 説明会については自己評価にも記載されていますが、事前周知は説明会の6日前であり、広報しろいは8月号で掲載されており、周知が遅すぎると感じました。 パブリックコメントの結果公表時期も実施の3ヵ月後です。市民への迅速な提供を望みます。			事前説明会とパブコメを組み合わせたことは評価できる。一方で参加者が少ないため、例えば、パブコメのサイトに説明会動画を貼り付けるなどできたのではないが。			桜台センター長寿命化工事基本設計では、パブリックコメントに加え、説明会を実施しており、施設利用者や地域住民を含む市民に対して、基本設計案の内容を周知し、意見を聴取しようとする姿勢が評価できる。 パブリックコメントでは、5人から16件の意見が寄せられており、インターネットと紙の両方で意見提出があった点から、一定の市民参加の成果が見られる。一方で、説明会については、公表から開催日までの期間が短かったため、参加者が1名にとどまっており、今後は周知から開催までに十分な期間を設けることが望まれる。			事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない。公表場所は意見が無かったと言えども最低限基準を順守すべきである。無かったという報告は必要である。説明会開催が1回で、しかも参加者が1人であった時点で何故このような結果になったのかを検証して再度説明会を開催すべきであったと考える。また、開催会場は桜台センターにすべきであったと考える。			説明会を開催されたことは評価できますが、周知から開催までの期間がもう少し長くとれるとよかったと考えます。			事業1・3が基本なのでコメントは同様												
担当課ヒアリング 質疑事項		「パブリックコメントの実施」と「その他の方法（説明会）」以外の方法は考慮に入れなかったのか。						説明会の人数が少なかったが、実施後、他に本件について周知するための対策は行われましたか？			説明会については、参加者が1名にとどまっています。担当課の自己評価にもあるように、公表から開催日までの期間が短かったことが影響した可能性があります。次回以降、より多くの市民が参加しやすくするために、周知期間や周知方法についてどのような改善を検討されていますか。			説明会会場が桜台住民としては大変に不便な福祉センターとしているが、何故桜台センターで開催しなかったのかお聞かせください。			説明会の、周知から開催までの期間が短かった理由を教えてください。 説明会で意見が無かったとしても「無かった」と公表すべきではないかとかんがえますが、公表されなかった理由を教えてください。			各課との連携はとれていますか												
評価項目		評点				評点				評点				評点				評点				評点										
①市民参加の方法	評点	6				6				8				6				5				7				6						
	区分	やや不適切				やや不適切				概ね適切				やや不適切				やや不適切				不適切				概ね適切				やや不適切		
②市民参加の手続き（基準）	評点	8				7				9				8				7				9				8						
	区分	妥当				妥当				良好				妥当				妥当				良好				妥当				妥当		
③市民参加の手続き（水準）	評点	7				4				6				7				5				6				10						
	区分	とても積極的				やや積極的				積極的				とても積極的				積極的				積極的				とても積極的				積極的		
手法ごとの評価		評点		コメント		評点		コメント		評点		コメント		評点		コメント		評点		コメント		評点		コメント								
パブリックコメント （意見公募）募集		基準	妥当に取り扱われているが「提供資料」の項目についてはより積極的な取り組みを求めたい。		基準	おおむね条例基準に沿って行われていました。		基準	一般的に12月の実施が多いパブコメを夏に行っている。多くの方が回答していることから関心のあるテーマであり、参加の機会が設けられた点は評価できる。		基準	意見募集期間は31日間確保されており、条例基準で求められる2週間以上を十分に満たしている。提出方法も郵便、電子メール、各センター、担当課窓口、情報公開コーナー、図書館など複数用意されており、条例基準に照らして適切に実施されている。		基準	・事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない ・公表場所に図書館が含まれていない		基準	結果の公表時期が周知されていません。 結果公表が図書館でできていません。		基準	総合コメントと同じ		基準	基準								
		8			9			10			10			8			8			8			8									
		水準	同上。また「結果公表・取扱い」についても一層の取り組みを求めたい。		水準	結果公表がパブリックコメント実施の3ヵ月後であり、公表時期は早めが望ましい。		水準	関心が高いテーマだからこそ、概要版を作成したり、LINEで広報を行っても良かったのではないが。		水準	パブリックコメントでは5人から16件の意見が寄せられており、インターネットと紙の両方による回答があったことから、市民意見を把握する機会として一定程度機能している。ホームページへのアクセス数も258件あり、事業への関心が一定程度寄せられていたことがうかがえる。		水準	・事前周知において概要版が提供されていない ・結果の公表は一か月以内が望ましい ・集の際に資料を提供した場所と同じ場所で結果公表を行っていない（各センター）		水準	結果の公表が全般的に不十分です。		水準	総合コメントと同じ		水準	水準								
		7			5			7			8			6			6			10			10			7						
その他の方法		基準			基準	事前周知から実施までの期間が短いです。		基準	せっかく関心の高い事業だったため、パブコメと連動させて、もっと多くの方参加があると良かった。		基準	桜台センター長寿命化工事基本設計案の内容について、市民を対象とした説明会が実施されており、パブリックコメントと併せて市民に内容を説明する機会が設けられている点は評価できる。説明会は公開で実施され、事前周知も行われているが、公表から開催日までの期間が短かったため、参加しやすさの面では課題が残る。		基準	・開催回数が1回で参加者が1名で良しとしたのか？ ・意見が無かったとは言えその事実は公表すべきと考える ・多くの人に内容を説明する熱意が伝わらない		基準			基準	総合コメントと同じ		基準	基準								
					6			8			7			6			10			8			7									
		水準			水準	説明会は当該センターでの開催が望ましい。		水準	参加人数が少なかったため、動画で撮影しておいて、市民が一定期間見れるようにする方法もあったのではないが。		水準	説明会を実施したこと自体は、市民に計画内容を直接説明する機会として有意義である。一方で、参加者は1名にとどまっており、周知から開催までの期間や周知方法について、今後改善が望まれる。		水準	・参加数が1名であった時点でより多くの人に説明する施策を講じるべきであった ・意見が無くてその事実を基準通りに公表すべきである		水準	説明会で意見が無かったとしても「無かった」と公表すべきではないでしょうか。		水準	総合コメントと同じ		水準	水準								
					3			6			6			5			7			10			10			6						